

VICE 〈映画で知る国家シリーズ〉 第一弾

『映画で知る 朝鮮民主主義人民共和国』特集 VICE PLUS で4週連続10タイトル配信！



北朝鮮の映画には、人々の笑顔、悲しみ、苦しみ、希望、
独自の国家観、プロパガンダが溢れている。

北朝鮮において映画は重要な国家事業。建国以来、経済発展計画の一部を占めています。特に、第二代最高指導者であった金正日は映画に精通しており、自筆の著書『人間の証し—映画芸術論』は、ここ日本でも翻訳刊行されているほど。金正日は、約2万本のビデオテープを所有していたといわれています。

VICE PLUSでは、〈映画で知る国家シリーズ〉第一弾として、北朝鮮映画を代表する作品を4週連続で計10タイトル配信します。1972年カルロビバリ国際映画祭特別賞受賞作品『花を売る少女』から、『ゴジラ』の日本人特撮スタッフがSFXを担当した怪獣映画『ブルガサリ伝説の大怪獣』、そして10万人が参加した大マスゲームの様相を収めたドキュメンタリー『アラン祭』など、今後も続々と〈北朝鮮を知る映画〉の配信を予定。ぜひご期待ください。

〈映画で知る国家シリーズ〉第一弾『映画で知る朝鮮民主主義人民共和国』

<https://plus.vice.com/tags/detail/dprk>

連動記事：〈北朝鮮と日本を映画で結ぶ男〉

<http://jp.vice.com/art/a-man-who-is-connecting-north-korea-and-japan-by-movie>

『映画で知る 朝鮮民主主義人民共和国』特集 主な配信タイトル



『アリラン祭り』
(2002年)

10万人以上が参加したという、金日成主席誕生90周年を記念して開催された『アリラン祭』の様態を完全収録したドキュメンタリー。



『花を売る乙女』
(1972年)

金正日総指揮による北朝鮮映画史を代表する作品。植民地時代の北朝鮮、貧しい家庭に生まれた主人公とその家族の物語。



『ブルガサリ ~伝説の大怪獣~』
(1985年)

『ゴジラ』などの特撮スタッフを迎えて製作。圧制に苦しむ民衆の怒りが生んだ不死身の大怪獣が人民と共に戦う。



『血の海 第1部・第2部』
(1969年)

植民地時代、貧しい農村で暮らすひとりの母親。夫や子供を奪われたため、次第に抗日武装闘争に参加し、逞しい女性革命家に成長していく。



『安重根 伊藤博文を撃つ』
(1979年)

伊藤博文を暗殺した愛国青年・安重根（アン・ジュングン）の壮絶な生きざまを壮大なスケールで描いた歴史作品。



『春香伝 前編・後編』
(1980年)

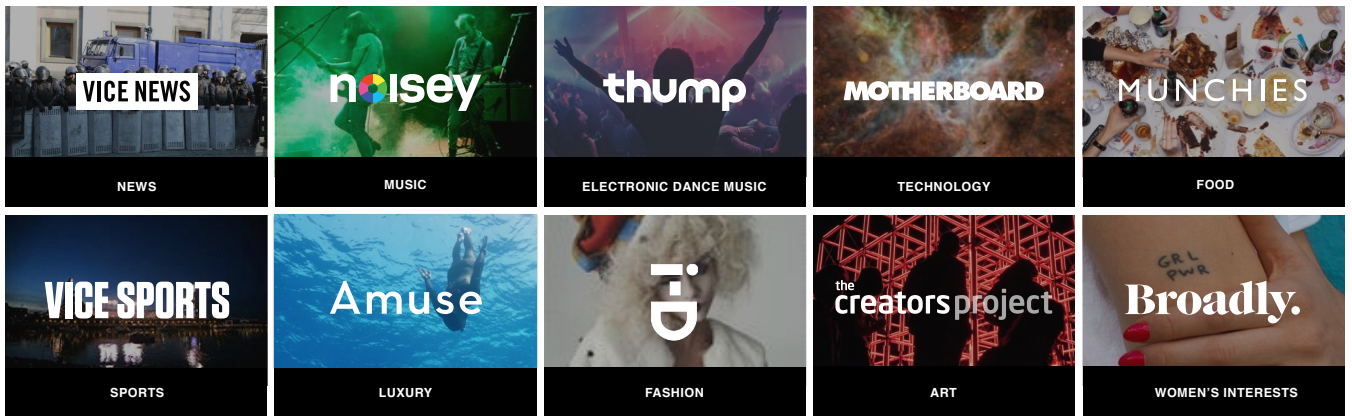
15世紀、朝鮮王朝時代。徹底した封建制度下では決して許されるはずのない、身分の違うふたりの恋物語。

VICE PLUS とは？

VICE PLUS(<http://plus.vice.com>)は、VICEグループ初のSVOD（定額制動画オンデマンド配信）サービス。月額799円の初月無料。作家性をテーマに、VICEの映像だけに留まらず、第三者が制作・配信する映像コンテンツも配信。作家性をコアにしたエッジなキュレーションを展開しております。

VICE PLUS <https://plus.vice.com>

VICE JAPAN | 「素晴らしい映像作品を楽しむための予備知識」 <https://jp.vice.com/lifestyle/viceplus>



VICEは、地上波、衛星放送に続き、インターネットで観る「第三のテレビ」として、独自の映像コンテンツを世界37カ国を拠点に展開するデジタルメディアです。基幹ウェブ媒体であるVICEの他に、ニュースに特化したVICE News、世界の音楽シーンを扱うNoiseyなど関連媒体は10を超え、VICE MEDIAのコンテンツを視聴している人は2億5000~3億人を上回ります。

VICEが扱うのは、音楽、ファッション、アート、スポーツに代表されるエンターテインメントから、時事、政治、戦争、イデオロギーに至るあらゆるトピックです。どのメディアよりも自由に、タブーなく取材し、従来のマスに広く伝えることありきではなく、個人個人に深く突き刺さることを前提とした映像コンテンツを、日々提供しています。また、ネット発のメディアとして初めてエミー賞を受賞。今や全米の若者の間では「もっとも信頼できるニュース」ともいわれています。2015年より、エディトリアル中心のメディアとして世界ナンバーワンのアクセス*を誇り、日本では2012年よりサービスを展開しています。

VICE Japan - <http://www.vice.com/jp>

i-D Japan - <http://i-d.vice.com/jp>

VICE Plus - <http://plus.vice.com>

VICE Japan YouTube channel - <https://www.youtube.com/user/VICEjpch>

*Alexa調べ。ポータルサイトを除く純メディアのランキング。

お問い合わせ

VICE MEDIA JAPAN株式会社
Tel:03-3475-6050 fax:03-3478-3555
e-mail: info.japan@vice.com